

Information

いきいきプラザ

2026年3月2日、「健康に長生きするための秘訣」をテーマに「中央いきいきプラザ」で健康講座を開催しました。講師は脊椎脊髄センター長・河野裕先生、健康増進支援センター副センター長・青木好美保健師。講座は初日に応募が殺到し、定員30名のところ60名に拡大しましたが、「即日満員御礼」となるほどの盛況ぶりでした。地元若葉区での開催を望む声も多かったようで、「若葉いきいきプラザ」から講座開催を依頼されており、年内に実施する予定をしております。これからも地域とのつながりを大切に、皆さまの健康づくりに貢献してまいります、開催の際には皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



デジタルサイネージ設置のお知らせ

正面玄関入口に、デジタルサイネージを導入いたしました。この大型ディスプレイでは、厚生労働大臣が定める医療法上の掲示事項をはじめ、初診時の受付手順や、お問い合わせの多い有料駐車場精算機の設置場所などをご案内しております。現在は基本的な案内が中心ですが、今後は医療に関するコンテンツをさらに充実させていく予定です。これからも患者さんの利便性向上に努め、迅速かつ有益な情報発信を行ってまいりますので、ぜひ足をとめてご覧ください。



2026年度 新入職

4月1日(水)に千葉中央メディカルセンターの入職式が執り行われ、診療部(4名)、研修医(5名)、看護部(18名)、臨床工学課(3名)、リハビリテーション課(2名)、視能訓練課(1名)、医事課(3名)、診療録管理課(1名)、業務管理課(1名)の総勢38名の新入職の皆様を迎え入れることが出来ました。

詳細はこちら



千葉中央メディカルセンター

検索

医療法人社団 誠馨会



Chiba Central Medical Center

千葉中央メディカルセンター ニュース 第96号

発刊：2026.4.20

編集：CCMC 広報委員会

1面：院長 新年度挨拶 2面：常勤医師紹介 3面：健康管理センター 4面：information

2026年度 院長新年度あいさつ



新聞、テレビ、ネットニュースなどご存じと思いますが、日本の出生率の低下・少子化が止まりません。2024年の出生数は68万6173人で、統計開始以来、初めて70万人を割り込んだそうです。合計特殊出生率は1.15となり、これも過去最低を更新したそうです。

逆に人口のボリュームゾーンである団塊ジュニア世代(1971~1974年生まれ)が、65歳になり始め、2040年に65歳以上の高齢者人口がピークになると言われています。一方、生産年齢人口(15~64歳)が急激に減少し、ほとんどの業種で就業者の確保が困難となり、社会インフラの維持が厳しくなると言われています。2026年の今でもすでに人手不足の業界が多くあり、トラックやバスの運転手が不足し、物流の遅延や路線バスの本数を減らさざるをえないとか、土木建築作業員が不足し、公共工事の遅延や人件費が高騰しているとか聞いています。身近なところではコンビニやファミレスも店員を募集するのが大変で、時給が結構上がっているそうです。実は病院も人材確保に苦労しています。診療報酬が充分ではなく多くの病院が赤字に苦しんでおり、交付金で補填してもらえない国公立病院はともかく、民間病院はどこもなんとか赤字にならないよう青息吐息なのが実

情です。余裕で求職者を確保できる給料を全職種に支払うことは厳しく、特に介護職では時給換算でコンビニやファミレスとあまり差がないために人材獲得に苦労しています。国家資格を所持していないといっても、医療介護知識の勉強やトレーニング、コミュニケーション能力も必要で、体力的にも楽ではないため、コンビニより少し良い程度の待遇では誰も来てくれません。そのような状況の中、頼ったのが外国人材です。当院では1年半くらい前からインド人介護士を採用しています。ほかの誠馨会の系列病院・施設でも働いています。外国人については日本社会の生活習慣への理解が足りないこと、宗教の違い、途上国ゆえのモラル意識の未成熟などに起因する摩擦があることも事実であり、地域によってはかなり深刻な問題となっているケースもニュースで見聞きします。ネットなどで差別的な発言を行う人も少なからずいて、国民の不安不満に乗じて外国人受け入れに批判的な政策を唱えて支持を集めようとした政党もありました。しかし現在の高齢化、若年人口の減少の状況を直視すれば、外国人材の受入はこれからの社会インフラの維持に欠かせないものと考えます。医療介護職は専門知識の勉強やトレーニングはもちろん、特に奉仕の精神や強い責任感が必要であり、あえてそのような業界に飛び込んでくれる外国人材はまじめで心優しい人が多いと感じます。実際、当院のインド人介護士たちも勤勉でよくやってくれています。院内で見かけることもあるかと思いますが、ぜひ優しく見守り応援していただけたら嬉しいです。

2026年4月

院長 齋藤 俊彦



医療法人社団 誠馨会

千葉中央メディカルセンター

〒264-0017 千葉県千葉市若葉区加曾利町1835-1

☎043-232-3691

千葉中央メディカルセンター

検索

●：責任者 ()：兼務

内科系	内科	●原一彰 山本和利 (地野充時) (太田陽子) (服部麻子)	
	消化器内科	●上原広嗣 ●須永雅彦 ●高平尚弘 金子達哉 佐藤恒信 岡弘晃	
	循環器内科	●磯山邦彦 西本正興 金村俊	
	アレルギー疾患リウマチ科	—	
	呼吸器内科	●潤間隆宏	
	腎臓内科	(原一彰)	
	脳神経内科	—	
	人工透析内科	●柏木福和 (原一彰)	
	和漢診療科	●地野充時 太田陽子 服部麻子	
	外科系	外科	●飯田義人 間宮俊太 服部陽 平井敦子
整形外科		●佐久間吉雄 河野裕 小西誠二 室谷錬太郎 徳山天之 石井健太郎	
脳神経外科		●佐藤幹 渡辺敦史 木原一徳 中村元貞 景山雄介	
心臓血管外科		—	
泌尿器科		●沖田竜治 齋藤俊彦 島田悠希 森田夢基	
眼科		●池尻充哉 末廣伸太郎	
形成外科		●和田邦生	
皮膚科		—	
センター等		糖尿病センター	●堀江篤哉 (須永雅彦)
		脊椎脊髄センター	佐久間吉雄 ●河野裕 室谷錬太郎 徳山天之
	脳卒中センター	●佐藤幹 渡辺敦史 木原一徳 中村元貞	
	救急科	●大谷俊介	
	麻酔科	●澤井淳 長野峻志	
	放射線科	●林敏彦 今泉雅博	
	リハビリテーション科	●(小西誠二) (中村元貞) 中村孝雄 (景山雄介)	
	病理診断科	—	
	人間ドック科	(佐藤恒信) (景山雄介) (太田陽子) (服部麻子)	
	研修医	2年次	市川裕彬 遠藤辰朗 佐久間一樹 三宮朝陽 武者亮佑
1年次		井口和彦 伊林潤 小林大致 白井亮 福光太樹	

健康管理センターよりお知らせ

『大丈夫!』そのひと言に根拠ありますか?

人間ドック

44,000円(税込)
月～金：8時～(3時間)

検査内容
問診・診察・身体測定・視力・眼底・眼圧・聴力・採血
・検尿・便潜血・血圧・心電図・肺機能・腹部超音波・胸部X線
・胃部X線(内視鏡に変更可+3,300円(税込))


ご予約・お問合せ
千葉中央メディカルセンター
☎043-379-7667 予約は3か月前より承ります
受付時間：平日10：00～16：00 (健康管理センター人間ドック担当まで)

今は元気だから「大丈夫」
と思いませんか?
健診・人間ドックの魅力は、
自覚症状のない「病の芽」を
早期に見つけられることです。

✓脳ドック：47,300円(税込)
✓肺ドック：9,900円(税込)
✓骨粗鬆症ドック：5,500円(税込)

※市や保険者の助成制度を利用できる場合もあります。

詳しくはこちら



安心を『見える化』しましょう!

一般健診

火～金：午後 ※要予約
結果の“当日渡し”可

検査内容
①診察・問診・身体測定 ②聴力検査 ③尿検査
④採血検査 ⑤放射線検査 ⑥心電図検査

ご予約・お問合せ
千葉中央メディカルセンター 健康管理センター健康診断担当係
☎043-232-9740 受付時間：平日9：00～16：00

企業健診は、働く皆様の健康を守る権利
であると同時に、事業主様にとっては組
織の活力を維持するための大切な投資
です。

✓標準的な雇入時の健康診断
検査内容：①～⑥
料 金：11,000円(税込)

✓簡易の健康診断
検査内容：①～③
料 金：4,950円(税)

✓追加項目や指定用紙は、別途追加料金あり
✓団体(10名以上)割引あり

詳しくはこちら



お電話のほか、ホームページの問い合わせフォームからは
24時間受け付けておりますので、お忙しい合間にいつでも
お気軽にご利用ください。



問い合わせフォーム